

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者の、認知症の進行やADLの低下により個々の日常生活における意欲が失われつつある。	現状の意欲を低下させない様に、更に意欲向上に努める。	利用者に対し体操やレク活動への参加を促し、個々に出来る「役割」を行っていただくべき援助を行う。また、日常生活に於いて利用者に対する職員の気づいた点等を、ミーティングやスタッフ会議で話し合い利用者の意欲向上につなげて行く。	1年
2					
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。